

# 派遣標準記録わずか0.02秒上回る

Jaked

◆4月9-11日◆古橋廣之進記念浜松市総合水泳場「ToBio」2011年度競泳国際大会代表選手選考会(東日本大震災復興支援チャリティー大会)



決勝レース前、天を見上げながら大きく深呼吸する金藤。

女子200m平泳ぎ決勝  
1 鈴木 聡美(山梨学院大) 2:24.36  
2 金藤 理絵(Jaked) 2:25.36  
3 渡部香生子(JSS立石) 2:25.59



「がんばろう、日本!」東日本大震災復興支援チャリティー大会

世界選手権の代表選手の選考を兼ねた今大会は、今までとは違うさまざまな心境を抱えて迎えたものだったはずだ。今春から社会人スイマーとなり、ジャケツドエリートチームの所属選手としての契約を締結。一企業からサポーターを受ける立場となり、その目に見える重圧があったことは間違いないだろう。それでもロンドン五輪を目指し、もつと強くなるために大きな決断をした。「ともに歩む」心強い味方を得るために、一歩を踏み出した。夢実現まであと一年。勝負の年が始まっている。

# 金藤

つないだ夢切符

世界へ

負けられない一戦

魅せた存在感

◆金藤 理絵(かねとうりえ) 種目:平泳ぎ(50M、100M、200M) 出身地:広島県庄原市・生年月日:1988年9月8日(22歳)身長:176cm 血液型:A型 出身校:庄原市立庄原中学校～三次高校～東海大 主な大会成績:2008年 北京オリンピック 200M平泳ぎ7位 2009年 日本選手権水泳競技大会 200M平泳ぎ1位 2009年 世界水泳ローマ大会 200M平泳ぎ5位 2010年 日本選手権水泳競技大会 200M平泳ぎ2位

金藤が最後の最後で存在感を見せつけた。がけつぶちに立たされた日本記録保持者のプライドをかけた一戦。平泳ぎ二百メートルで逆転の2位。派遣標準記録をわずか0.02秒上回り「世界」行きの切符を手に入れた。

その先にあるもの スタートの合図が切られ、金藤理恵の200Mの戦いが始まった。わずか2分半のレースが命運を分ける。代表の座を争い、結果の見えないし烈な争いがゴール間際にまで展開されていた。終始二番手を争うことになったが、後半追い込み型の本領を発揮しトップとの差を縮めた。執念のタッチの結果は2着。金藤が世界選手権への代表内定を決めた瞬間だった。予選の通過は8人中、7番目。予想外の順位に冷や汗をかきような状況だった。「スローペースのレース展開に悪い予感がし、最後の50Mで一気にスピードをあげた。結果的にその好判断で命拾いすることになった。

固い決意 昨年は不本意なシーズンを送った。今回代表の座をつかんだものの、決して結果に満足をしていないわけではない。しかし少しずつ復調の兆しを見せてきていることは劇的な結末が物語っていた。

金藤が戦っていたものは何か。ライバルか、自分か。それともほかの何か。舞台の裏側で気丈に振る舞う姿はおそらく消え去った一瞬の姿にすぎない。世界選手権の代表選手の選考を兼ねた今大会は、今までとは違うさまざまな心境を抱えて迎えたものだったはずだ。今春から社会人スイマーとなり、ジャケツドエリートチームの所属選手としての契約を締結。一企業からサポーターを受ける立場となり、その目に見える重圧があったことは間違いないだろう。それでもロンドン五輪を目指し、もつと強くなるために大きな決断をした。「ともに歩む」心強い味方を得るために、一歩を踏み出した。夢実現まであと一年。勝負の年が始まっている。

## 4月27日 みんなで盛大に歓迎しよう!

### 金藤選手がフットマークにやってくる!

とき: 2011年4月27日(水) 17時30分～  
場所: 3F会議室

